

# 採寸方法

以下より採寸方法をご選択ください。

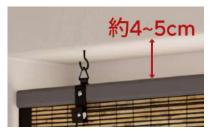
# 天井付け

窓枠内に取り付ける方法

窓枠の天井にフックを取り付けます。 窓枠の内側にスクリーンが収まるため、窓際の家具と 干渉する心配がなく、部屋がすっきり見えます。



下図のように、天井と商品の間に約4~5cmの隙間ができます。この隙間から光や視線が抜けやすいためご 了承ください。

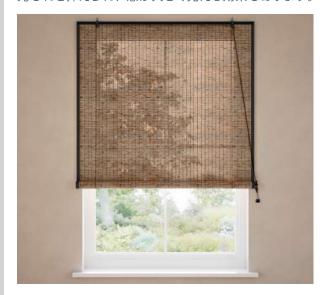




# 正面付け

窓枠外に取り付ける方法

窓上の壁または窓枠にフックを取り付けます。 窓枠を覆うように取り付けるため、上部や両端からの 光もれを抑えられ、窓が大きく見える効果もあります。



下図のように、本体はビス位置から3.5cm下に取り付けられます。この点を考慮して取付位置を決め、採寸してください。







# 採寸方法 > 天井付け

幅と丈は、どちらも窓枠の内側(内寸)を端から端までミリ単位で測ります。

測った寸法そのままでご注文ください。

※商品はご注文幅から左右0.5cmずつ(合計1cm)短く調整し、 窓枠にぴったり収まるように製作いたします。





# 注意

窓枠の内側に取り付ける場合、天井とすだれの間に約4 $\sim$ 5cm の隙間ができます。

この隙間から光や視線が抜けやすいため、見た目や目隠し効果 を重視する場合はご注意ください。





# 採寸方法 > 正面付け

ご注文いただいたサイズで製作いたします。

床・建具・障害物などに当たらないよう、ご希望の幅と丈をミリ単位で正確にお測りください。

図1のように、ビスを取り付けた位置から3.5cm下がった位置にスクリーン本体がつくため、この隙間を考慮してご注文いただくことをおすすめします。

図2は3.5cmの隙間を考慮して取り付けた場合のイメージです。









# 注意

壁に取り付ける際、窓枠が出っ張っていると、商品と干渉する 場合があります。

巻き上げ時はロール前後に厚みが出るため、壁に接触する場合があります。

例:丈70cmの巻き径は約5cmです。



